

対日理解促進交流プログラム

目的

日本とアジア大洋州，北米，欧州，中南米の各国・地域との間で，対外発信力を有し，将来を担う人材を招へい・派遣し，政治，経済，社会，文化，歴史及び外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに，親日派・知日派を発掘し，また，日本の外交姿勢や魅力等について被招へい者・被派遣者自ら積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し，我が国の外交基盤を拡充する。

対日理解の促進 ・ 親日派・知日派の発掘

対外発信の強化

外交基盤の拡充

概要

- 対象者： 招へい：高校生～社会人等 / 派遣：高校生～大学院生等
- 期間： 10日間程度
- 対象地域： 招へい：アジア大洋州，北米，欧州，中南米 / 派遣：アジア大洋州，北米，中南米
- 地域別名称： JENESYS2016(アジア大洋州)，KAKEHASHI Project(北米)
MIRAI Program(欧州)，日露青年交流事業(ロシア)
JUNTOS!!(中南米)
(約33億円規模，平成28年度当初予算)

経済(TPP)をテーマとした招へい事業

TPPを活用した新たな市場開拓の支援とグローバル・バリューチェーンの構築に資するよう，特に，日本のTPP関連産業・製品の魅力や強みについての理解促進と対外発信の強化のために，関係国・地域の地域指導者，報道関係者，投資家，輸入業者，有力消費者団体関係者等を対象とした招へいプログラムを実施する。
(約21億円規模，平成27年度補正予算)

事業の実施形態

